



がん患者さんの鎮痛

厚労省の調査では、亡くなるまでの一ヶ月間、身体の苦痛が少なく過ごせた患者さんは4割台に留まっています。痛みが出た早い段階に、今回紹介する神経ブロックを行うことで痛みを少なく経過できる場合があります。

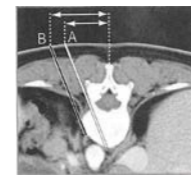
内臓神経ブロック

内臓神経の周囲に薬剤（アルコールなど）を注入し、上腹部の内臓由来の痛みを軽減する手法。膵がんやその他の上腹部のがん患者の70~90%で長期間の鎮痛が得られる。早期に行うほど鎮痛効果は大きく、逆に病状が進行した時点では十分な効果が出ない。当院では、椎間板を経由して大動脈、椎体、横隔膜で囲まれる空間に薬液を投与する手技を、透視装置、CT撮影により、安全に行っています。

患者さんへのメッセージ

ばんたね病院麻酔科では、内臓神経ブロックのような難易度の高い神経ブロックを積極的に行っています。X線透視下の深部ブロックが行える施設は全国でも限られています。上腹部のがんで痛みが出たら、可能なかぎり早く麻酔科を受診してください。

▶内臓神経ブロック（経椎間板法）の作図

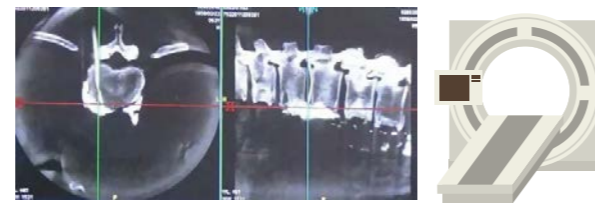


A: 穿刺ルート
椎体、横隔膜、腹大動脈の形成するコンパートメントにブロック針を進める
B: Aと平行な、椎体の接線を引き

▶造影剤の拡がりの確認 X線

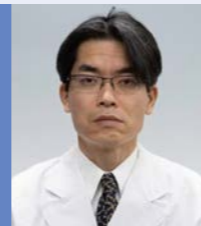


▶造影剤の拡がりの確認 CT



麻酔科 角淵 浩央 教授

【認定資格等】
日本麻酔科学会指導医
がん治療認定医
日本ペインクリニック学会専門医



匿名加工情報の作成及び第三者提供について

○匿名加工情報の作成について
当院が保有する患者様の個人情報について、当院は、特定の個人を識別すること及び個人情報を復元することができないよう適切な措置を講じたうえで匿名加工情報として作成いたします。
【匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目】
・診療のために収集された診断画像

○匿名加工情報の第三者提供について
当院が作成または保有する匿名加工情報について、当該情報が匿名加工情報であることを明示したうえで、継続的に第三者に提供いたします。
【匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目】
・左記「匿名加工情報の作成について」における「匿名加工情報に含まれる個人に関する情報の項目」と同一の項目
【提供の方法】
・紙媒体により当院内で配布および院外の医療施設へ郵送
・当院Websiteにて掲載

股関節手術用ロボットをアジアで初導入しました

VOL. 50

2022年
11月20日発行

“ROSA hip system”を使用した人工股関節全置換術

当院では、アメリカ医療機器大手の「ジンマー・バイオメット社」が開発した、人工股関節を装着する手術用ロボット「ROSA hip system」を導入し、2022年10月から使用を開始しました。当システムは、人工股関節の股関節側インプラントの設置角度サポートや両脚のバランスのズレを計測して、最適なインプラントを選択できる機能など、正確なナビゲーションで手術中の執刀医をサポートするのが特長です。これにより、安全性と確実性の向上及び、手術の低侵襲性によって患者さんの負担を軽減することが可能です。



ROSA hip systemは、人工股関節の設置角度をサポートするロボット手術システムです。従来の人工股関節手術は、医師の経験や技術に大きく依存していましたが、ROSA hip systemを導入することで、手術の精度と安全性が大幅に向上しました。また、手術の侵襲性を低減し、患者さんの負担を軽減することが可能です。

※2022年10月22日付の日本経済新聞にも掲載されました。



人工股関節置換術の件数は年々増加傾向にあり、全国で年間約7万例にのぼります。手術を受ける患者さんは若年化しており、術後に高いレベルの活動やスポーツに復帰することを希望される方が増えています。またその一方で高齢者の健康寿命延伸や寝たきり予防のための手術も増えており、低侵襲で安全性や確実性の高い手術も求められています。患者さんの多様なニーズに応えつつ、満足度の高い股関節手術を提供するために、当院ではMIS手術にロボット支援手術を組み合わせた低侵襲で合併症リスクの少ない最先端手術を導入しました。今後も現状に満足せず、さらに低侵襲な手術を研究・開発することにより地域医療に貢献して参る所存です。
整形外科機能再建学 教授 金治有彦

初診選定療養費の金額変更について

当院では2022年10月1日より「初診選定療養費」の金額を7,700円（税込）に変更しております。当該費用は診療報酬にて定められており、主に病院や診療所からの紹介状をお持ちにならずに当院を受診される方で、緊急によらない初診時の診療申込みをされる方が対象となりますので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

初診選定療養費
変更前：5,500円（税込）
→変更後：7,700円（税込）

ばんたね病院と一緒に働いてくれる方を募集しています!!

募集時期：随時募集
雇用形態：正社員

看護部	薬剤部	事務部
看護師・助産師/診療補助 詳細はこちら▼ 	薬剤補助 詳細はこちら▼ 	事務員 詳細はこちら▼

電話でのお問い合わせは ばんたね病院人事課
右記連絡先までご連絡ください。 TEL 052-323-5697・5696

QRコードで今すぐアクセス
ばんたね 検索



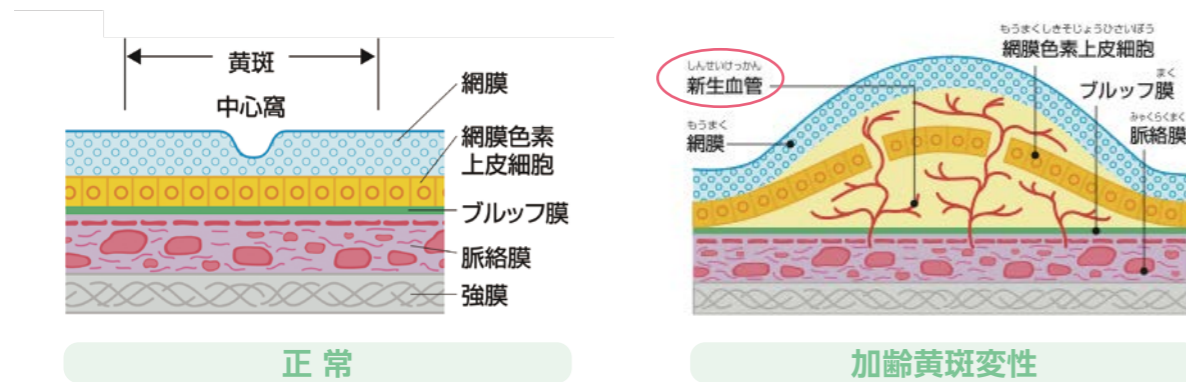
眼科…加齢黄斑変性について

加齢黄斑変性とは

加齢黄斑変性は、網膜の中央にある黄斑が障害されて視力が低下する病気です。新生血管という病的な血管から出血したり、水分が滲み出ることによって黄斑が障害されます(図1)。進行すると失明してしまうこともあり、欧米では失明原因の第1位、日本でも第4位となっています。

図1

加齢黄斑変性 網膜の中央にある黄斑が障害され視力が低下する病気



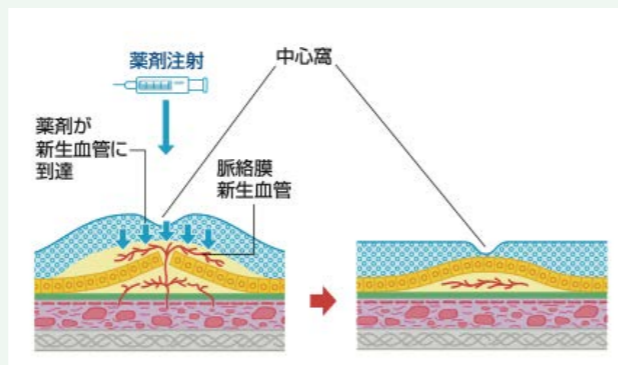
この病気にかかりやすいのは1) 高齢者、2) 男性は女性の約2倍、3) 喫煙者といわれています。主な症状は1) 視野の中心がゆがむ、2) 視力が低下する、3) 見ているものの中心部分が暗い、欠けて見えないなどがあります。

治療として最も一般的に行われているのは抗 VEGF 治療です。VEGF (血管内皮増殖因子) が新生血管の発生や成長を促しているため、その作用を抑制する薬剤を眼内に注射します。

治療 抗VEGF療法

VEGF (血管内皮増殖因子) が新生血管の発生や成長を促している。

その作用を抑制するのが抗VEGF薬

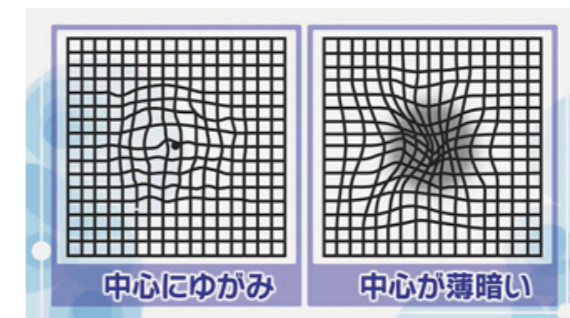
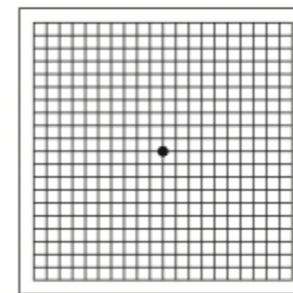


ご自分でチェックする方法を図2に示します。方眼紙のようなマス目を片目ずつ見てください。もし中心部分の線がゆがんで見えたり、薄暗く見えたりした場合にはこの病気の可能性があるため早めに眼科を受診されることをお勧めします。

図2

自分でチェックする方法

1. マス目の間隔が 5mm 程度の方眼紙
2. 中心に印をつける
3. 30cm ほど離して片目ずつ印を見る



眼科の紹介

白内障や緑内障など一般的によくみられる眼科疾患に加えて、高血圧や糖尿病など全身疾患に伴う眼底病変等を診療しております。また、藤田医科大学総合アレルギーセンターの一翼を担う形で総合アレルギー科や小児科、皮膚科、呼吸器内科、消化器内科、耳鼻咽喉科と連携しながら診療しています。

手術治療では、白内障はもとより、加齢黄斑変性や網膜静脈閉塞症、糖尿病黄斑浮腫などに対する血管内皮増殖因子阻害薬の硝子体内注射や、糖尿病網膜症や網膜剥離、黄斑前膜、黄斑円孔などの網膜硝子体疾患に対する硝子体手術にも力を入れています。



眼科 谷川 篤宏 教授

【専門分野】

網膜硝子体疾患 視覚電気生理

【認定資格等】

眼科専門医

